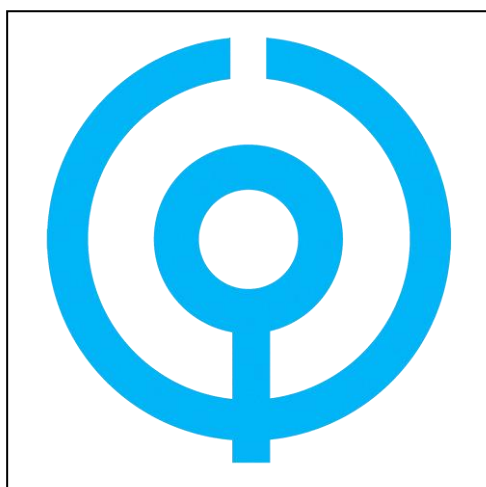


総会(令和5年5月10日)

事業報告書

2022年(令和4年)度
自 2022年4月 1日
至 2023年3月31日



公益社団法人全国子ども会連合会

東京都文京区大塚 6-1-14 全国子ども会ビル
<https://www.kodomo-kai.or.jp>

■事業統括

令和4年度は全子連の主な事業である各地区JL研修会、育成研が一部日程・内容変更に対応しながら、大半の地区で開催できました。さらに3年ぶりに中央会議・研究大会が長野県で開催できたことを心からお礼申し上げます。

事業統括としまして、まず会員数ですがコロナ禍以前は毎年平均15万人減で推移していました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で令和2年度末は前年より43万人の減少でしたが、今年度は前年度より約17万人の減少となり少し落ち着いた状況です。

令和3年度に、文科省の検査で会員減少による今後の安定的な共済事業実施の具体的な方針策定等、改善の要望がありました。それに対し会員減少の原因、さらに単位子ども会の組織離れ、市町村組織の脱退など現状の共通理解から、今後の子ども会組織運営を多角的に検討し、単位子ども会のあり方、保護者・役員の負担減、安全共済会の加入方法、行政との関わり、そして全子連事業の在り方など抜本的な見直しに着手し、組織的には各都道府県・指定都市子連の子ども会会員の加入率に対して会員増に向けた目標値を定め、子ども会活動を絶やすことのないよう、全ての子ども会関係者が努力をしよう！と決議したところで令和4年度をスタートいたしました。

以上のことをふまえて、令和4年度運動方針に沿って総括します。

展望という部分では、地域の子ども会活動は未だ活動に慎重な所もありますが、様々な工夫と、しっかりとしたコロナ対策の上楽しく従来の子ども会活動を再開しているところも増え、各地で子どもたちの元気な姿が見られるようになりました。

事業の展開という面では、前述のように全子連の主事業である地区JL研修、地区育成研は、開催できた地区とそうでない地区がありましたが、中央会議・研究大会は十分な対策の下に開催することができました。他事業についても、未来委員会は集合しての従来の形での会議を約3年ぶりに開催しましたが、年度当初に開催の事務担当者研修などはWebを利用した開催とするなど、慎重に進めました。

共済のネット加入については、育成者の負担減という観点から推進しているところですが徐々に移行する子ども会が増え、前年から8万人増で現在は23万人、会員の約1割がネットを利用した加入となっています。また、放課後安心プランという放課後子供教室や児童クラブを対象とした共済特約の承認を受け、子ども会とは異なる団体への共済加入のアプローチをスタートさせました。

今後の子ども会運営としては、コロナウイルス感染拡大の不安が完全に払しょくされたものではありませんが、マスク着用などの規制も緩和され、子どもたちは元気に活動再開しています。昨年10月に「子どもの体験活動による成長・子育てを支援・推進する議員連盟」

（通称：子ども会議連）が設立され、子どもたちの体験活動に力強い応援を得たところです。その応援を基に文部科学省はもとよりこども家庭庁など行政との連携の強化にも努めて参りました。

その過程で、文部科学大臣宛に「子どもの体験活動（子ども会活動等）を通じて、地域活

動を活性化させるための要望書」(別紙)を次の視点で提出いたしました。

1. 日本中の子どもたちの高い水準で均衡のある体験活動機会の確保について。
2. 子ども会育成者や関係者の、社会教育人材としての認定・活用について。
3. 新たな分野での活動のため、本会共済制度の拡充について。
4. 都道府県・市町村における子ども会活動に対し、行政からの支援について。

次代を担う子どもたちの生涯学習の場として、また、地域コミュニティ再生にもつながる「子ども会」を全国に再度拡充すべく、次期教育振興基本計画策定時に「子ども会」が果たすべき役割についての具体的な記載や、そのための支援、強力な指導及びけん引をお願いしております。

■組織の状況

I 組織の状況

1 2022年度（令和4年度）の会員状況

正会員：59（46都道府県＋13政令指定都市）

2 役員に関する事項

（1）当該年度末時点で在籍している役員

氏名（県・市）	役職	担当	就任年月日	任期満了	重要な兼職の状況
美田 耕一郎 （鳥取県）	会長		令和4年 6月10日	※	
野瀬 武敬 （名古屋市）	副会長	事業	令和4年 6月10日	※	
内藤 進 （栃木県）	副会長	共済事業	令和4年 6月10日	※	
石丸正信 （佐賀県）	副会長	指導者育成	令和4年 6月10日	※	
矢野均 （青森県）	理事		令和4年 6月10日	※	
大鹿 良夫 （埼玉県）	理事		令和4年 6月10日	※	
須田 貴子 （新潟県）	理事		令和4年 6月10日	※	
市川 賀三 （愛知県）	理事		令和4年 6月10日	※	
朝日 重剛 （富山県）	理事		令和4年 6月10日	※	
安積章仁 （兵庫県）	理事		令和4年 6月10日	※	
長 秋美 （宮崎県）	理事		令和4年 6月10日	※	
中山 良明 （大阪市）	理事		令和4年 6月10日	※	
新田 新一郎 （学識経験）	理事		令和4年 6月10日	※	
河村 隆 （学識経験）	理事		令和4年 6月10日	※	
山本 哲哉 （学識経験）	常務理事		令和4年 6月10日	※	
朝日照夫 （北海道）	監事		令和4年 6月10日	※	
河本 功 （静岡県）	監事		令和4年 6月10日	※	

※任期満了は、令和6年度定時総会の終結の時。

(2) 令和4年度中に退任した役員

氏名(県・市)	役職	担当	就任年月日	退任の理由
河本 功 (静岡県)	理事	代表	令和2年6月18日 ～令和4年6月10日	任期満了のため
安部 侃 (滋賀県)	理事		令和2年6月18日 ～令和4年6月10日	任期満了のため
山崎 暢子 (福井県)	理事		令和2年6月18日 ～令和4年6月10日	県代表者辞任のため
丸山 康昭 (熊本県)	監事		令和2年6月18日 ～令和4年6月10日	任期満了のため

II 都道府県・指定都市子連の状況

1 代表者の交代による新規会員

県・市	新代表者	旧代表者	異動年月日	備考
福井県	井上 満江	山崎 暢子	令和4年5月21日	
岡山県	浅原 耕一	赤澤 正基	令和4年5月27日	
福島県	大内 康司	新井田萬壽子	令和4年5月29日	
静岡県	喜瀬川 康博	河本 功	令和4年6月10日	
大阪府	佐古 員規	石橋 寿恵夫	令和4年6月16日	
群馬県	関口 利美	金子 敏男	令和4年10月13日	
福岡県	大久保 康博	原田 正文	令和4年11月20日	

2 会員都道府県・指定都市子ども会連合組織

別紙1 参照

■事業報告

I 公1事業（連合会事業）

1 指導者及び育成者相互の連携事業

（1）地区子ども会推進研究会

各地区の子ども会活動の活性化を図ることを推進研究会に委託した。

新型コロナウイルスの感染拡大により、一部の活動のみ実施された。

運営経費につき、令和元年度の共済会加入人数×1円を限度に全子連が負担した。（この金額が75万円未満の場合は75万円を限度に負担）

地区	担当県	開催日・会場
北海道地区	北海道子連	※開催なし。
東北地区	青森県子連	令和5年3月19日（日） 仙都会館 会議室7F—C
関東甲信越静岡地区	新潟県子連	① 令和4年6月25日（土）～6月26日（日）全子連会議室2階 ② 令和4年9月10日（土）～9月11日（日）全子連会議室2階 ③ 令和4年12月10日（土） 全子連会議室2階
東京都地区	東京都子連	① 令和4年4月13日（水） WEB会議 ② 令和4年5月25日（水） WEB会議 ③ 令和4年10月27日（木） WEB会議 ④ 令和4年11月28日（月） WEB会議 ⑤ 令和5年1月22日（土） WEB会議
東海・北陸地区	石川県子連	① 令和4年7月30日（土） ガーデンホテル金沢 ② 令和4年10月1日（土） ガーデンホテル金沢 ③ 令和5年3月4日（土） ガーデンホテル金沢
近畿地区	兵庫県子連	① 令和4年7月5日（火） 兵庫県福祉センター ② 令和4年9月6日（火） 兵庫県福祉センター ③ 令和4年12月8日（木） 兵庫県福祉センター
中国・四国地区	鳥取県子連	① 令和4年6月18日（土） 岡山市（ハイブリッド） ② 令和4年9月10日（土） WEB会議 ③ 令和4年10月22日（土） WEB会議 ④ 令和4年11月12日（土） 松山市
九州・沖縄地区	佐賀県子連	① 令和4年11月12日（土） 長崎市民会館 ② 令和5年2月23日（木） 熊本県熊本市 グレーシア熊本
指定都市地区	名古屋市子連	① 令和4年8月21日（日） web会議 ② 令和4年11月26日（土） KKRホテル大阪 桐の間 ③ 令和5年3月18日（土） 全子連会議室2階

(2) 子ども会未来委員会

地 区	氏 名	所 属	地 区	氏 名	所 属
北海道	木村 謙治	北海道	近 畿	音田 美幸	奈良県
東 北	高橋 昌樹	青森県	中国四国	安部 悟	鳥取県
関東甲信越静	矢後 紀夫	栃木県	中国四国	山下 昌彦	山口県
関東甲信越静	関根 雅治	埼玉県	九 州	林 和弘	長崎県
関東甲信越静	名取 洋美	山梨県	九 州	上田 拓実	福岡県
東海北陸	藤田 宗広	石川県	指定都市	中山 里美	横浜市
東海北陸	福井 靖	愛 知 県	指定都市	山内 義雄	川崎市
近 畿	太田 はるよ	兵庫県			

ア 第 1 回子ども会未来委員会

令和4年10月30日（日）長野市生涯学習センター ToiGo

イ 第2回子ども会未来委員会

令和5年1月21日～1月22日 全子連ビル2階会議室

(3) 第55回全国子ども会育成中央会議・研究大会

ア 日 程： 令和4年10月29日（金）～31日（月）

イ 会 場： 長野県長野市

(4) 地区子ども会育成研究協議会

子ども会発展のため指導者、育成者の情報交換、協議の場として子ども会活動の振興に資するため開催した。

ア 日 程： 下表の通り。

イ 内 容： 開会式、表彰式、記念講演、情報交換会、分科会、全大会、閉会式等

ウ 負 担 金： 2019年度の共済会加入人数×4円を限度に運営費として
実費を全子連が負担した

地 区	担当県	開催月日・会場	参加者数
（北海道）	北海道	11/5（土）～6（日） 登別市婦人センター 登別万世閣	97名

東 北	青森県	12/17（土）～18日（日） 八戸市 グランドサンピア八戸	141名
関東甲信越静	長野県	10/31（月） 長野市生涯学習センターTOiGO 全子連中央会議と同時開催	97名
（東京都）	東京都	11/6（日） 一ツ橋ホール（日本教育会館）	100名
東海・北陸	石川県	10/1（土）～2（日） 石川県立音楽堂 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	—
近 畿	大阪府	12/4（日） 大阪府教育会館「たかつガーデン」	372名
中国・四国	愛媛県	11/12（土） 東京第一ホテル松山	142名
九 州	長崎県	11/12（日）～13（月） 長崎市民会館	270名
指定都市	大阪市	11/26（土）～27日（日） KKRホテル大阪	227名
合 計			1,446名

（５）子ども会応援団の組織化

今後の方向性を検討した。

２ 子ども会活動の指導及び育成事業

（１）ユース・リーダー（シニア・青年リーダー）の指導・育成

来年度に向けて地区別にユースリーダーの組織的展開を進める。関東甲信越静地区、中国・四国地区で来年度以降のユースリーダー運営を協議・検討した。

（２）ジュニア・リーダーの指導・育成

地区子ども会ジュニア・リーダー研修会

北海道、関東甲信越静、東京都、近畿、中国・四国、九州、指定都市の７地区で実施した。東北、東海・北陸に関しましては、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

地区	担当県	開催月日	参加者数
(北海道)	北海道	8月5日(金)～8月8日(月) 国立日高青少年自然の家 日高町字富岡	96名
東北	山形県	7月29日(金)～7月31日(日)※中止 ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	0
関東甲信越静	栃木県	8月19日(金)～8月21日(日) 栃木県立なす高原自然の家	111名
(東京都)	東京都	8月10日(水)～8月12日(金) 桧原山荘	22名
東海・北陸	愛知県	8月5日(金)～8月7日(日) 愛知県民の森 ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	0
近畿	大阪府	12月4日(日) たかつガーデン	372名
中国・四国	岡山県	12月3日(土)～12月4日(日) 倉敷市 自然の家	101名
九州	熊本県	8月11日(木)～8月13日(土) 熊本県芦北町「熊本県立あしきた青少年の家」	120名
指定都市	札幌市	令和5年1月7日(土)～1月8日(日) 子どもの体験活動の場Coミドリ	83名
合 計			905名

(3) 全国子ども会連合会表彰

ア 子ども会、ジュニア・リーダー組織は、各都道府県・指定都市子連の表彰式にて伝達。

イ 指導者・育成者、指導者組織・育成組織、奨励賞、全国子ども会を退任された代表者は、第55回中央会議の表彰式で授与した。

表 彰 区 分	団体数・個人数
単位子ども会組織(団体)	11団体
ジュニア・リーダー組織(団体)	6団体
シニア・リーダー組織(団体)	3団体
指導者・育成者(個人)	62名
指導者組織及び育成組織(団体)	7団体
奨励賞(団体)	7団体
全国子ども会を退任された代表者	5名

3 講習認定登録事業

(1) 講習認定事業について

引き続き検討課題として継続する。

(2) ジュニア・リーダー講習認定事業

初級		中級		上級	
東京都	5名	千葉県	35名	千葉県	21名
		埼玉県	28名	埼玉県	20名
		沖縄県	13名	沖縄県	1名
合計	5名	合計	76名	合計	42名

4 資料の刊行情報提供事業

(1) ホームページの充実とインターネットの活用

全国子ども会連合会のホームページの充実を図るとともに、県・市子連のホームページ作成を無料で支援。25年度は群馬県、宮城県、茨城県、新潟県、神奈川県、大阪市、神戸市、岡山県、宮崎県に引き続き、26年度は熊本市、東京都、長崎県、三重県、高知県、福岡市、奈良県、27年度は、埼玉県、鳥取県、福井県、北九州市、長野県、岩手県を作成、28年度は兵庫県、愛媛県、静岡県、29年度は徳島県、栃木県、30年度は山口県と千葉県、2019年度は岡山市、令和2年度は熊本県、佐賀県、島根県、山形県、福島県、山梨県、横浜市、香川県、仙台市、3年度は秋田県を作成し、合計41県・市のホームページを開設した。

各県・市子連から作成の相談や、作成したホームページの更新依頼を受けている。

(2) 情報収集・提供

共済事業についてのデータを提供した。

各都道府県・指定都市子連の加入状況のデータをハンマーヘッドでデータベース化して情報提供している。

5 企業団体等連携事業

(1) 子ども会推奨マーク制度

子どもたちの健全な育成に寄与する商品・サービスとして、全国子ども会連合会が認定
 <新規申請2件・継続申請7件・契約終了2件>

①新規

	商品・サービス名	申請者	商品・サービス内容	備考
1	まもサーチ2	BB ソフトサービス (株)	子どもの位置情報の取得・行動・居場所がわかる高精度みまもりGPS	新規

2	あんしんウォッチャー	KDDI 株式会社	3つの情報（GPS、携帯電話の基地局、街の中の無線 LAN）で位置を測位できる GPS	新規
---	------------	-----------	---	----

②継続

	商品・サービス名	申請者	商品・サービス内容	備考
1	キッズパック	ソースネクスト株式会社	スマホ学習アプリ、居場所の確認、使用時間を管理できるアプリ	継続
2	mamorino 4	KDDI 株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
3	キッズケータイ	株式会社 NTT ドコモ	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
4	TONE	(株) ドリーム・トレイン・インターネット (トーンモバイル株式会社)	利用時間や利用機能をコントロールできることで、子どものニーズにも応えつつ保護者の不安を解消した子供用スマートフォン	継続
5	定額制コンタクトメルスプラン	株式会社メニコン	コンタクトレンズ	継続
6	スマート防犯ブザー otta.g	(株) otta	防犯ブザーに加え、携帯電話にはない高精度の位置記録と、声による会話ができる防犯ブザー	継続
7	arrows We	FCNT 株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続

⑤ 契約終了

1	リポビタンD キッズ	大正製薬株式会社	子どもの成長に必要な、タウリン・カルシウム配合のリポビタンD	契約終了
2	まなびのあかり	日立グローバルライフソリューションズ株式会社	文字が見やすく色鮮やかに見えるあかりで、学びの環境を整える LED シーリング	契約終了

(2) サンプルング、企業サポーターについては実績がないが、引き続き推進する。

6 助成金事業

(1) 子どもゆめ基金事業（独立行政法人国立青少年教育振興機構）

スポーツの練習・競技中の「ケガ防止対策」指導者養成講習会

会場名	共催団体	開催期日	受講者数
横浜市	共催：横浜市子ども会連絡協議会 一般社団法人神奈川県子ども会連合会 後援：一般社団法人川崎市連盟	令和5年1月21日（土）	20名

(2) 通常寄付金の募集

8件 800円

7 賠償責任保険 保険金請求状況(2023.3.31 現在)

(1) 令和4年度発生事故（報告件数、支払状況）

ア 対人事故報告件数

- ・ 支払済 0件
- ・ 手続き中 0件
- ・ 支払対象外・請求放棄 0件

イ 対物事故報告件数＝ 95件

- ・ 支払済 67件 3,272,488円
- ・ 手続き中 3件
- ・ 支払対象外・請求放棄 10件

(2) 令和3年度以前発生事故（令和4年度支払状況）

ア 対人事故報告件数

- ・ 支払済 0件

イ 対物事故

- ・ 支払済 19件 519,527円

8 物販事業

(1) 売上金額（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

3,594,893円

9 共済事業

(1) 加入状況

（単位：名）

幼児	小学生	中学生	高校生	育成者・指導者	計
94717名	1,450,092名	169,769名	14,816名	706,948名	2,436,342名

(2) 共済金支払状況

①令和2年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	1	500,000	入院・通院に関する給付
計	1	500,000	

②令和2年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	2	553,994	入院・通院に関する給付
計	2	553,994	

③令和3年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	174	5,723,649	入院・通院に関する給付
計	174	5,723,649	

④令和4年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	808	12,335,597	入院・通院に関する給付
計	808	12,335,597	

⑤合計

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	985	19,113,240	入院・通院に関する給付
合 計	985	19,113,240	

(3) 立入検査について

実施せず

(4) 業務委託について

59の県・市子ども会連合組織と共済事業について、業務委託契約を締結し、事務委託費として、24,360,820円を支出。

新型コロナウイルスの感染防止対策として、感染防止策について業務委託した。

(5) 準備金等の積立について

①責任準備金について

純掛金 (55,752,766) × 50 ÷ 1000 = 2,787,639 円

令和 2 年度共済純掛金の総額 = 55,752,766 円 (a + b)

a 23 円 × 2,408,032 人 (加入者数) = 55,384,736 円 (前期 4 月～9 月加入)

b 13 円 × 28,310 人 (加入者数) = 368,030 円 (後期 10 月～3 月加入)

②普通支払備金について

令和 4 年度 562,732 円

合 計 562,732 円

③IBNR 備金の算出方法

平成 22 年 12 月 27 日付文部科学省告示第百七十五号により告示された定義による。

5,663,642 円

④準備金について

c 共済事業経常収益計 131,628,692 円

d " 経常費用計 129,965,456 円 (準備金以外)

剰余金の一部を準備金とする

c - d = 1,663,236 円のうち 1,000,000 円を準備金として計上した。

(6) 共済会計における財産及び損益の状況

①財産の状況

(単位:円)

項 目	令和 5 年 3 月 31 日現在	令和 4 年 3 月 31 日現在
流動資産	34,521,527	38,521,527
固定資産	223,892,574	220,495,425
資産合計	273,023,131	259,016,952
負債合計	214,666,282	201,323,339
正味財産	58,356,849	57,693,613
準備金	154,000,000	153,000,000

② 損益の状況

(単位:円)

項 目	令和 5 年 3 月 31 日現在	令和 4 年 3 月 31 日現在
当期収入	131,628,692	147,932,747
当期支出額	130,965,456	133,573,224
事業費	130,965,456	133,573,224
うち共済金	19,113,240	14,479,309
経常外費用	0	0
当期収支差額	663,236	14,359,523

(7) 安全普及啓発活動

- ・子ども会安全啓発指導者養成講習会を本格的に全国で展開し、指導者養成を推進することで安全教育を進めた。
- ・「安全啓発」「防災」「交通安全」「スポーツ競技の練習や大会での事故防止」に重点を置

き、事故減少に向け県・子市子連、単位子ども会の安全教育の充実を進めた。

ア 子ども会安全啓発初級・中級・上級指導者認定事業

県市	初級	中級
北海道	5 名	—
青森県	—	2 名
岩手県	2 名	3 名
宮城県	5 名	10 名
秋田県	12 名	—
茨城県	8 名	1 名
栃木県	7 名	2 名
群馬県	15 名	2 名
千葉県	8 名	1 名
東京都	36 名	—
新潟県	7 名	—
石川県	—	2 名
福井県	14 名	5 名
岐阜県	14 名	—
静岡県	8 名	1 名
愛知県	6 名	—
三重県	14 名	—
兵庫県	4 名	7 名
岡山県	2 名	
山口県	9 名	—
福岡県	5 名	4 名
佐賀県	5 名	2 名
長崎県	11 名	—
熊本県	6 名	2 名
大分県	4 名	5 名
宮崎県	2 名	2 名
鹿児島県	40 名	2 名

イ 子ども会安全啓発初級指導者養成講習会

地区名	県名	実施日	参加人数
北海道地区	北海道	7 月 2 日(土)	13 名
東北地区	岩手県	1 月 22 日(日)	2 名
	宮城県	7 月 17 日(日)	10 名
	秋田県	10 月 22 日(土)	12 名

関東甲信越静地区	茨城県	6月19日(日)	15名
	栃木県	6月19日(日)	15名
	群馬県	5月22日(日)	18名
	千葉県	12月11日(日)	10名
	東京都	5月29日(日)	41名
	神奈川県	10月22日(土)	16名
	新潟県	7月18日(月)	10名
	岐阜県	1月29日(日)	22名
	静岡県	7月10日(日)	9名
東海北陸地区	福井県	6月26日(日)	20名
	愛知県	12月3日(土)	6名
	三重県	7月2日(土)	14名
近畿地区	兵庫県	9月10日(土)	4名
中国・四国地区	岡山県	2月12日	2名
	山口県	12月3日(土)	9名
九州地区	福岡県	3月12日(日)	8名
	佐賀県	6月26日(日)	6名
	長崎県	6月25日(土)	11名
	熊本県	10月1日(土)	8名
	宮崎県	8月28日(日)	14名
	鹿児島県	7月3日(日)	27名
	鹿児島県	7月10日(日)	13名

ウ 子ども会安全啓発中級指導者養成講習会

地区名	県名	実施日	参加人数
東北地区	青森県	9月10日(土)~11日	17名
関東甲信越静地区	新潟県	7月9日(土)~10日	9名
関東甲信越静地区	長野県	1月14日(金)~15日	9名
東海北陸地区	福井県	2月25日(土)~26日	10名
近畿地区	兵庫県	9月24日(土)~25日	7名
九州地区	佐賀県	9月23日(金)~24日	24名

エ 子ども会安全啓発上級指導者養成講習会

新型コロナウイルスの感染拡大により、実施せず。

オ 各県市子連での安全普及啓発活動の推進のために、29県市子連に安全普及啓発活動助成金を各10万円限度に交付した。

県・市名	活動名
北海道	上河内区子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
岩手県	令和４年度矢巾町子ども会リーダー研修会安全普及啓発活動
	令和４年度ジュニア・リーダー研修会（年間）
	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
宮城県	安全啓発初級指導者養成講習会
秋田県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
	子ども会研修会
茨城県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
	基幹指導者養成講習会
	高校生連絡協議会
栃木県	子ども会育成者・指導者中央研修会
	子ども会育成者・指導者中央研修会
埼玉県	「強くたくましく」「共済の手引」冊子関係
千葉県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
東京都	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
神奈川県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
横浜市	救急救命講習会
新潟県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
福井県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
静岡県	安全教育指導者養成講習会（計４ヶ所）

	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
三重県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
滋賀県	子ども会連合会安全管理・感染対策研修会
大阪市	安全啓発講習会
	中央研修会
兵庫県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
奈良県	初級指導者カード発行
山口県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
福岡県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
佐賀県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
長崎県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
熊本県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
鹿児島県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会

地区

地区名	活動名
東北地区（青森県）	東北地区子ども会安全啓発中級指導者講習会
関東甲信越静地区（新潟県）	関東甲信越静地区子ども会安全啓発中級指導者講習会
関東甲信越静地区（長野県）	関東甲信越静地区子ども会安全啓発中級指導者講習会
東海北陸地区（福井県）	東海北陸地区子ども会安全啓発中級指導者講習会
近畿地区（兵庫県）	近畿地区子ども会安全啓発中級指導者講習会
九州地区（佐賀県）	九州地区子ども会安全啓発中級指導者講習会

(8) 安心プランについて

子ども会安全共済会は、地域における子どもたちの健全育成を目指して、その活動を保障する制度として運営してきましたが、時代の変化の中で、子ども会に加入する子どもが減少し放課後児童クラブ等子どもの居場所が多方面にわたるようになりました。

そこで、現在の安全共済会事業を活用し、放課後児童クラブに加入している児童を対象に、その活動を保障する制度として新たに「放課後児童健全育成事業特約」を創設し放課後児童健全育成事業を側面から支援することを目的とする。

- ア 共済規程変更申請日 令和5年2月6日
- イ 文部科学大臣承認日 令和5年2月27日
- ウ 令和5年度から運用を開始する。
- エ 放課後子供教室、放課後児童クラブおよびそれらに準ずる団体に所属する子ども、指導員を補償対象者とする。

(9) 今後の課題

- ア 共済加入数の減少が大幅に拡大し、加入数の増員が急務である。
- イ 新型コロナウイルスとの共生「WITHコロナ時代」における、安全な子ども会活動を確立していくことが求められる。
- ウ 共済契約者の保護、法令に遵守した健全な運営が求められ、リスク管理の重要性を十分に把握し、さらなる内部管理の強化を今後も継続して進める。
- エ 財務の健全性を保つため、引き続き被共済者の増加促進運動の展開、募集のための費用の見直しや改善、支払事務体制の改善を継続して進める。
- オ 業務委託先である都道府県・指定都市子連との連携を強化し、リスクの共有により事故軽減のための安全普及啓発運動を推進していくことが今後も求められる。
- カ 業務効率の向上のためには、ネット加入の促進が不可欠であり、今後3年間で7割以上のネット加入を達成していくことが求められる。

<その他>

(1) 事務担当者研修会議

地区別に現地開催または web 会議のどちらか希望の開催方法を選択していただき、下記の通り開催した。

令和4年度事務担当者研修

北海道：2名。

現地開催 令和4年4月19日13時～15時（共済）、21日午後10時～12時（事業）

札幌市：11名。

現地開催 令和4年4月20日9時30分～11時30分（共済）、13時30分～15時（事業）

東北・福井県：16名。Web会議 令和4年4月19日 13時30分～15時30分

関東甲信越・静岡県・富山県・宮崎県：31名。web会議 令和4年4月20日 13時30分～15時30分

東海・北陸：7名。現地開催 令和4年4月13日 13時～16時

近畿：8名。現地開催 令和4年4月6日 13時30分～16時30分

中国・四国：15名。Web会議 令和4年4月12日 13時30分～15時30分

九州：18名。現地開催 令和4年4月8日 13時30分～15時30分

政令指定都市：9名。Web会議 令和4年4月8日 13時30分～15時30分
内 容：

(1) 令和4年度全子連の事業について

(2) 共済事業研修

(3) コンプライアンス研修

(2) 傷害保険等の契約

ア ボランティア活動保険（たんぽぽ） ——— 地域子ども会の育成者・指導者等、
無償ボランティアを対象

・加入者数	3,321人
・支払保険金	0件
・請求待ち	0件
・治療中	0件

イ 自転車保険

・加入者件数	72件
・支払保険金	0件

Ⅱ 収益事業

1 全子連ビル管理・賃貸事業

(1) 賃貸事業

ア NPO法人東京都子ども会連合会賃貸収入 1,080,000円／年

(2) ビル管理事業

ア エレベーター保守点検費用 237,600円／年

イ 警備費用 151,800円／年

(3) ビルの建替工事資金

ア 建替準備資産	当年度繰入	2,035,038円
	当年度末	31,187,792円

Ⅲ 法人の運営について

1. 組織、事務局執行体制の整備と強化

(1) 共済業務は3人の専門職員により正確で効率的に事務処理をした。

新型コロナウイルスの感染拡大による、感染防止に対応した勤務体制を実施した。

(2) ホームページの充実と、システムの活用により県・市子連との情報の共有化を推進した。

(3) 理事会等、Web 会議システムを活用して開催した。

2. 総会について

期日	出欠	内容	審議結果
定時総会 令和4年 6月10日 国立オリ ンピック記 念青少年総 合センター センター棟 416 研修室	出席者 59名 委任状 21名分 書面決議 5名分 欠席者 1名	1. 令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日）事業報告及び収支決算書（計算書類）等の承認の件 2. 令和4年度事業計画及び収支予算書の承認の件 3. 役員（監事）の選任の件 理事15名、監事2名 4. 共済規程改正の承認の件 報告事項 (1) 監事監査報告 (2) 新規会員の報告 (3) 代表理事、業務執行理事（副会長）の選任報告	承認 承認 承認 承認
第1回臨時 総会 令和4年 7月23日 全子連会議 室	出席者 59名 委任状 10名分 書面決議 45名分	1. 役員選任の件 近畿地区 安積章仁氏を理事に選任	承認

第2回臨時 総会 令和5年 2月1日 自由民主党 本部901 会議室	出席者 59名 委任状 1名分 書面決議 16名分	第1号議案 安全共済会 共済約款の改正の件 第2号議案 安全共済会 事業方法書の改正の件 第3号議案 放課後安心プラン新設の件 (1) 放課後安心特約の約款の承認の件 (2) 放課後安心特約の算出方法書の承認の件	承認 承認 承認
--	--	--	----------------

3. 理事会について

第1回 令和4年 5月25日 全子連会議室	出席者 理事 12名 監事 1名	1. 大阪府の共済手続きについて 大阪府子連独自の共済のネット化に伴い、 特別対応依頼の回答承認の件 2. 令和3年度事業報告の件 3. 令和3年度収支決算書の件 4. 令和4年度事業計画の件 5. 令和4年度予算の件 6. 令和4年度定時総会の議題の件 7. 安全啓発公認指導者資格認定規程の件 8. 新規会員の承認の件 (一社)福井県子ども会育成連合会 井上満枝	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
第2回 令和4年 6月10日 オリンピック センター 415 研修室	出席者 理事 12名 監事 1名	1. 新規会員の承認の件 福島県子ども会育成会連合会 大内康司 (一社)静岡県子ども会連合会 喜瀬川康博	承認
第3回 令和4年 6月10日 オリンピック センター 415 研修室	出席者 理事 12名 監事 1名	1. 会長選任の件 美田理事が就任 2. 副会長選任の件 野瀬理事、内藤理事、石丸理事を推薦する提 案があり、3名が副会長に就任した。 3. 会長の業務執行に係る職務の代行について 副会長の順序の決定 第1順位 野瀬 武敬 副会長 第2順位 内藤 進 副会長 第3順位 石丸 正信 副会長	承認 承認 承認
第4回 令和4年 6月29日	出席者 理事 12名	1. 新規会員の承認の件 岡山県子ども会連合会 浅原耕一 (一財)大阪府子ども会育成連合会 佐古員規 2 令和4年度(令和4年7月～令和5年6月)安全共	承認 承認

		7. 中央会議について 表彰式の段取りについて承認 8. 今後の全子連の運営について(議連関係)	承認
第6回 令和4年 10月29日 長野県ホテル 国際21	出席者 理事 14名 監事 2名	1. 新規会員の承認の件 (公社)群馬県子ども会育成連合会 関口利美 2. 子ども会政策委員会設置について 議員連盟に対して政策提言をしていくため、理事会の諮問機関として、諸政策を理事会に提言する。 3. 全子連財務委員会設置について 基礎財政から臨時財政まで、広く継続可能な財政政策に関して理事会に提言する。 4. 全子連ビル5階部分の貸し出しについて IMF株式会社	承認 承認 承認 承認
第7回 令和4年 12月13日・ 14日 全子連会議室	出席者 理事 13名 監事 2名	1. 新規会員の承認の件 福岡県子ども会育成連合会 大久保康博 2. 令和5年度事業計画について 3. 令和5年度予算について 4. 借入金の限度額、借入れについて 借入れの予定なしで承認 5. 共済の運営について (1)「放課後児童健全育成事業特約」制度の新設 (2)「全国子ども会安全共済会審査委員会設置規程」の見直しについて (3)「全国子ども会安全共済会審査基準」の廃止及び「全国子ども会安全共済会規程細則」制定(案)について (4)安全共済会におけるコロナ罹患時の対応について 6. 議員連盟との関わりについて 政策委員会(文科省との情報交換)の報告に基づき今後の進め方を協議した。	承認 承認 承認 承認 承認
第8回 令和5年 1月17日 全子連会議室	出席者 理事 13名 監事 2名	1. 共済特約について 2. 令和4年度臨時総会について 3. 政策委員会の報告と今後について 議員連盟関係の報告と政策委員会の検討事項について協議した。	承認 承認 承認
第9回 令和5年 3月8日	出席者 理事 13名	第1号議題 令和5年度事業計画について 第2号議題 令和5年度予算について	承認 承認

全子連会議室	監事 2名	第3号議題	令和6年度・令和7年度の事業計画と 予算について	承認
		第4号議題	今後の政策委員会と事務局運営(組 織・人事)について 事業関係:地域コミュニティ推進本部の設置 共済関係:安全推進部の設置	承認
		第5号議題	令和5年度第1回理事会開催につい て 令和5年4月12日(水)13時30分～16時 令和4年度の事業報告、決算関係	承認
		第6号議題	令和5年度定時総会について 次の日程で開催予定:令和5年4月27日(木) 時間、場所は未定	承認
		第7号議題	安全共済会の下期掛金改正につい て	承認
		第8号議題	安全共済会審査委員(会)規程改正 について	承認

4. 内部監査の実施

新型コロナウイルスの感染拡大により、実施せず。

(敬称は省略させていただいております)

令和5年2月1日

文部科学大臣 永岡 桂子 様

公益社団法人 全国子ども会連合会
会長 美田 耕一郎



子どもの体験活動（子ども会活動等）を通じて、地域活動を活性化させるための要望書

私たち「全国子ども会連合会」は、1964年に発足し、1980年代には会員数800万人を超え、半世紀以上にわたり、子どもの体験活動を通じて地域の人々の生涯学習、地域づくりに貢献してきました。

人が生まれて初めて属する自治組織であり、社会の一員としての入口であるともいえる「子ども会」は、子どもを中心にその姉弟、親、祖父母を含め、0歳から100歳までが属する日本最大の異年齢集団であり、地域活動を継続するうえで欠かせない原動力となっています。

近年では、社会情勢の変化、少子化、コロナ禍等の影響もあり、子ども会の会員数は年々減少し、2020年度末には会員数は275万人までになりました。しかし、個々の「子ども会」による活動は決して弱小化することなく、高齢者による登下校時の見守りや、地域の育成者による放課後子供教室の運営など、時代の変化に合わせて多岐に渡っており、これまで以上に地域の異年齢集団として発展を続けています。このような社会状況においても、「子ども会」は子どもから高齢者までによる様々な体験活動を通して、人々の生涯学習が継続的に実現可能な団体であると、私たちは自負しています。

以上のことから、次代を担う子どもたちの生涯学習の場として、また、地域コミュニティ再生にもつながる「子ども会」を全国に再度拡充すべく、次期教育振興基本計画策定時に「子ども会」が果たすべき役割についての具体的な記載や、そのための支援、強力な指導及びけん引をお願いいたしたく、下記のとおり要望いたします。

記

1、日本中の子どもたちの高い水準で均衡のある体験活動機会の確保について

子どもに対する体験活動実施に際して、子ども会では、子どもたち自らの企画運営を重視しています。（単位子ども会運営そのものが子どもの手によるものであり、企画運営力が必要であり、その活動が地域の学びにもなり、生きる力にもつながるため）

しかし、その背景は保護者などにより、目の前の行事をこなすための活動になっている事が多く、自主的企画運営の体験機会を増やすべく、全国子ども会連合会として実施する、単位子ども会を通じた子どもたちの生きる力を身に付ける活動に対して支援をお願いします。

2、子ども会育成者や関係者の、社会教育人材としての認定・活用について

子ども会活動を支えている『育成者』※₁と『指導者』※₂は、一部社会教育主事や教員などが地域の人として育成者や指導者として参画していますが、多くは別に職業をもちながら活動をしています。

本会の活動を通じて社会教育の奥深さや、生涯学習の必要性に気づき、本会活動はもとより、地域におけるリーダーとして長年活動を継続している者が多くいます。

これら子ども会育成者や関係者を、社会教育人材としての認定・活用するためにも、職を持ちながら本会活動や地域活動に尽力している者の実情に配慮し、ICTの活用やWEB講座等、社会教育士資格を取得するための環境の拡充をお願いします。

3、新たな分野での活動のため、本会共済制度の拡充について

子ども会活動は、子ども自らの活動を中心としつつも、それを見守る事を通じて、登下校時の見守りや、放課後子ども教室の運営など、育成者による活動も時代に応じて多様化しています。

しかし、従前の共済制度だけでは現在の社会通念上の補償を補うことが難しくなっています。そのため新たに設ける共済制度について、ご理解とご協力をお願いします。

4、都道府県・市町村における子ども会活動に対し、行政からの支援について

かつては、全国で組織されている都道府県・市町村の子ども会連合組織の多くは、各地の教育委員会や行政組織等と密接に連携し、様々な子どものための活動を実施してきました。しかし平成17年頃を境に、その支援は減少してきました。

近年、地域によっては子どもを取り巻く環境良化のため、その形は変えて支援する動きもありますが、その地域の熱量や首長の考えに寄るところが大きく、地域間格差が広がりつつあります。この状況のままでは、日本中の子どもに平等に体験の機会を与える事が出来ません。

については、日本中のどこに住んでも、学校教育の様に子ども会など地域活動が当たり前で体験できる様、地方行政を通じて、人材的な支援、また地域活動の活性化を試みる自治体に対して多様な支援の実現をお願いします。

以上

別紙
(公益社団法人全国子ども会連合会 HP から抜粋)

※1 『育成者』

育成者とは、子どもの保護者はもちろんのこと、地域に住むすべてのおとなの人々をいいます。

子どもたちの人間形成は、総合性をもって行われるものであり、家庭・学校・社会の三者がそれぞれの教育機能を十分発揮し、同時に緊密に連携しなければなりません。

地域の教育力を高めるためには、地域のおとな一人ひとりが育成者であることを自覚し、子ども会育成のために精神的、物質的援助を協力して行なうことが大切です。

※2 『指導者』

指導者は、会員の意志を団体の意志にまとめ、会員ならびに会の成長発展を助ける役割を担う人たちです。

子ども会における指導者には、ジュニア・リーダー、集団指導者、特技指導者、総括的指導者があります。

指導者を発掘・養成し委嘱するのは、育成会の役割ですが、育成会役員を直ちに指導者と取り違えることのないようにしたいものです。

また、子ども会指導者として、すべての役割をひとりで果たすことは不可能であり、機能・領域を分けて分担し、協力することが望まれます。

No.	団体名	代表者役職	代表者氏名	郵便番号	住所 施設名等	TEL	FAX	常務理事	事務局長	事務局員
010	一般社団法人北海道子ども会育成連合会	会長	朝日 照夫	060-0002	北海道札幌市中央区北2条西7丁目1 生涯学習推進センター9F	011-271-4152	011-271-4152	木村謙治(常勤)	木村謙治(常勤)	砂田真波(常勤)
011	公益社団法人札幌市子ども会育成連合会	会長	田中 昭夫	060-0051	札幌市中央区南1条東2丁目大通バスセンタービル2号館2階	011-211-3015	011-272-3016	三井 雅勝(常務)	三井 雅勝(常務)	側真由美・鷹倉幸・三田村比才子・(常勤) 山本・富樫・白樺・一篠・新井・成田・安積(常勤)
020	一般社団法人青森県子ども会育成連合会	会長	矢野 均	030-0111	青森市荒川字藤戸119-7 青森県総合社会教育センター団体連絡室内	017-739-7800	017-762-7810	阿部博明(常勤)	阿部博明(常勤)	白鳥陽子(常勤)
030	岩手県子ども会育成連合会	会長	三浦 保治	028-3614	岩手県紫波郡矢巾町又兵衛新田7-214-7	019-697-4957	019-697-5287	三浦保治(常勤)		高橋雅寛(非常勤・事務局次長) 高橋志津子(非常勤・共済事務主事)
040	一般社団法人宮城県子ども会育成連合会	会長	佐藤 真紀子	983-0836	宮城県仙台市宮城野区幸町4丁目5-1 (一財)宮城県青年会館内	022-299-0737	022-257-5155		高橋秀一(非常勤・不定期)	海道美香(常勤・子ども会) 佐藤友紀(非常勤・子ども会)
041	仙台市子ども会連合会	会長	千葉 貴和子	980-0012	仙台市青葉区錦町1丁目3-9 仙台市未来局子供相談支援センター内	022-214-8602	022-262-4761			鈴木悦子・菅野はるみ・ 長谷川恵美子・斉藤希(全非常勤)
050	秋田県子ども会育成連合会	会長	湊屋 啓二	010-0922	秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館1階	018-827-3155	018-827-7266		佐藤 有加(火・木出勤) 月・水は事務局以外で勤務	
060	山形県子ども会育成連合会	会長	山口 四郎	990-2492	山形市鉄砲町2-19-68 山形県村山総合支庁附属棟内	023-642-5315	023-674-7147		黒木善久(非常勤・不定期)	石井 隆義(非常勤・事務局次長) 佐藤京子・櫻井浩美(非常勤・子ども会)
070	福島県子ども会育成会連合会	会長	奥田 康司	963-8852	福島県郡山市台新1丁目31-10 台新ビル110号	024-934-4881	024-954-3981			池田真由美(常勤・子ども会)
080	一般社団法人茨城県子ども会育成連合会	理事長	町田 満	310-0034	茨城県水戸市緑町1-1-18	029-221-6274	029-228-3378	大久保昌義(常勤)R3.5/21~	大久保昌義(常勤) R3.5/1~	成田明美(常勤・子ども会) 熊代智子(常勤・子ども会)
090	一般社団法人栃木県子ども会連合会	会長	内藤 進	320-0066	栃木県宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館内4F	028-621-1154	028-621-1124		樽 井 久(常勤・県子連)	関根 令佳(常勤) 船山 光隆(常勤)R4.9月末までの勤務
100	公益社団法人群馬県子ども会育成連合会	会長	関口 利美	371-0044	群馬県前橋市荒牧町2-12 群馬県青少年会館内	027-233-4118	027-212-6226		高橋 清(常勤)	市川美智子(常勤)、福田一代(非常勤)
110	一般社団法人埼玉県子ども会連合会	会長	大鹿 良夫	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎別館内	048-822-8621	048-833-2820	林 俊幸(月火金)	林 俊幸(月火金)	新保和江(非常勤・子ども会) 藤堂桃子(非常勤・子ども会)
120	一般社団法人千葉県子ども会育成連合会	会長	黒坂 典雄	260-0001	千葉市中央区都町2丁目1番12号 千葉県都町合同庁舎内	043-310-6357	043-310-6358	袴田 忍(非常勤)		松谷京子・佐藤亜樹子(非常勤・子ども会) 藤沼里佳(非常勤・子ども会)
130	特定非営利活動法人東京都子ども会連合会	理事長	齋藤 武	112-0012	東京都文京区大塚6-1-14 全国子ども会ビル4階	03-3946-2340	03-3946-2341			田中睦子(常勤・その他)
140	一般社団法人神奈川県子ども会連合会	会長	橋本 輝夫	241-0815	神奈川県横浜市旭区中尾2-1-14 スカウト会館内	045-365-3424	045-366-2933		原 洋子(常勤)	都智子(常勤・子ども会)
141	横浜市子ども会連絡協議会	会長	松本 豊	231-0011	横浜市中区太田町2丁目23番地横浜メディアビジネスセンター5階公益財団法人よこはまユース内	045-664-6733	045-664-6734		中山里美(常勤)	田所和佳子(非常勤・子ども会)
142	一般社団法人川崎市子ども会連盟	代表理事	小笠原 茂春	213-0001	川崎市高津区溝口1-6-10 生活文化会館(てくのかわさき)3階	044-811-2125	044-811-2126		山鼻昭夫(非常勤・子ども会)	河野裕子(常勤・子ども会) 原 美加(非常勤・子ども会)
143	相模原市子ども会育成連絡協議会	会長	菅野 泰男	252-0236	相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館3F 社会教育関係団体室	042-753-6101	042-753-6101		安西 信行(非常勤)	齋藤賢一(非常勤・子ども会)090-7182-6745
150	一般社団法人新潟県子ども会育成連合会	会長	須田 貴子	951-8131	新潟市中央区白山浦1-300	025-230-5298	025-230-5292		板垣徳衛(常勤)	平原しのぶ(非常勤・子ども会)
160	一般社団法人富山県児童クラブ連合会	会長	朝日 重剛	930-0094	富山市安住町5番21号 富山県総合福祉会館内	076-439-8555	076-444-4662		清水保夫(常勤)	本郷悦子(常勤・子ども会) 説田紀子(常勤・子ども会)
170	石川県子ども会連合会	会長	縄 寛敏	921-8101	石川県金沢市法島町11-8 いしかわ子ども交流センター内	076-243-6501	076-243-6774		藤田 宗弘(非常勤)	すまき(常勤・子ども会)
180	一般社団法人福井県子ども会育成連合会	会長	井上 満枝	918-8135	福井市下六条町14-1 県生活学習館2階	0776-41-3908	0776-41-3916		兼務	牧野浩子(常勤・子ども会)
190	山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会	会長	山田 弘之	400-0811	山梨県甲府市川田町506 県立青少年センター別館内	055-226-0924	055-226-0925		平嶋 満(常勤)	石原 久美子(常勤)
200	一般社団法人長野県子ども会育成連合会	会長	宮澤 淳治	380-0936	長野県長野市中御所岡田98-1 長野保健福祉事務所2階	026-225-0126	026-225-0133		藤牧 博和(常勤)	松野 優子(常勤) 工藤 貴子(非常勤)
210	一般財団法人岐阜県子ども会育成連合会	理事長	伊藤 和男	500-8384	岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎内	058-278-0133	058-278-0136	伊藤和男(理事長)(非常勤)	河口洋二郎(非常勤・月火木金)	窪田規子(月・火・水・木)非常勤・子ども会
220	一般社団法人静岡県子ども会連合会	会長	喜瀬川 康博	420-0068	静岡市葵区田町1丁目70-1 静岡県青少年会館内	054-292-5151	054-292-5152	木村 善彦(常勤)	木村 善彦(常勤)	山田聡美(常勤・子ども会) 稲垣 梢(常勤・子ども会)
230	愛知県子ども会連絡協議会	代表者(部会長)	市川 賀三	461-0011	愛知県名古屋市中区白壁1丁目50番地 愛知県社会福祉会館内	052-212-5508	052-212-5507	吉田 和裕(常勤)	野口 幸夫(常勤・社協)	榊原敏・野島智・田口真里菜(常勤・社協) 福村ほのか(非常勤・社協)
231	名古屋市子ども会連合会	代表者(顧問)	野瀬 武敏	460-0001	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 名古屋子ども青少年局青少年家庭課内	052-972-2521	052-972-4439			奥山淳子(常勤・地公)小川真平(常勤・地公) 内田和宏(常勤・地公)
240	三重県子ども会連合会	会長	小野 欽市	514-0061	三重県津市一身田上津部田1234 生涯学習センター2F	059-233-1165	059-233-1169	水谷 明彦(非常勤)	阪井正弘(非常勤 原則火木出)	
250	滋賀県子ども会連合会	会長	安部 侃	520-0044	滋賀県大津市京町4丁目3-28 滋賀県厚生会館1F 滋賀県健康医療福祉部子ども・青少年局分室内	077-523-5353	077-523-5353		鈴木正造(ボランティア)	嶋 秀子(常勤・子ども会)
270	一般財団法人大阪府こども会育成連合会	理事長	佐古 貞規	543-0021	大阪府大阪市天王寺区東高津町7-11 大阪府教育会館 たかつガーデン4階409号室	06-6191-1011	06-6191-1012	八木誠(常勤)	八木誠(常勤)	戸川敦雄(常勤) 大石真由美(非常勤)
271	大阪市子ども会育成連合協議会	代表者(顧問)	中山 良明	540-0006	大阪市中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂内	06-6941-1116	06-6943-8906		徳川悦嗣(非常勤)	筒井美和(常勤・子ども会)
280	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	理事長	安積 章仁	651-0062	兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター6F	078-221-4081	078-230-9670	太田 はるよ(非常勤)		生駒 由香里 淵上 真衣(常勤・子ども会)
281	神戸市子ども会連合会	会長	小林 晋一	651-0086	兵庫県神戸市中央区磯上通3丁目1-32	078-200-5234	078-271-5365		中田 宗義	宮永 紋子(非常勤・派遣)小林 良子(非常勤・派遣)

290	奈良県子ども会連合会	会長	中 巖	635-0015	奈良県大和高田市幸町2-33 奈良県産業会館2階	0745-23-1105	0745-23-1105		音田美幸(常勤)	前川友美(非常勤)
300	和歌山県子ども会連絡会	会長	筒井 ツルエ	640-8269	和歌山市小松原通1-1 和歌山県庁青少年・男女共同参画課	073-441-2503	073-441-2501		中岡寛子	尾崎 伸哉(常勤・地方公務員)
310	鳥取県子ども会育成連絡協議会	会長	美田 耕一郎	680-0846	鳥取市扇町21番地 県民ふれあい会館内	0857-21-2287	0857-21-2287		西山美幸(常勤・子ども会)	
320	島根県子ども会連合会	会長	小谷 徹	690-0846	島根県松江市末次町86 第4別館5階 生涯学習課内	0852-55-5286	0852-55-5543		岩元 敏子(非常勤)	埴 環(非常勤・子ども会)
330	岡山県子ども会連合会	会長	浅原 耕一	700-0807	岡山県岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ内	086-226-1261	086-226-1303		角田 勝生(非常勤)	石田寿子(常勤・子ども会)
331	岡山市子ども会育成連絡協議会	会長	関野 雅夫	700-0913	岡山市北区大供1-1-1 岡山っ子育成局子育て支援部地域子育て支援課内	086-232-3422	086-803-1718		藤井 正人(常勤)	
340	一般社団法人広島県子ども会連合会	会長	大江 昭典	732-0805	広島県広島市南区東荒神町3-35 広島オフィスセンター内2号館6階	082-263-8725	082-263-8727	西本 賢二(常勤)	西本 賢二(常勤)	杉森留美(常勤・子ども会)
341	広島市子ども会連合会	会長	山田 春男	730-0036	広島市中区袋町6-36 合人社ウエンディヒと・まちプラザ北棟6階	082-245-4456	082-247-8234		篠浦 悦子(非常勤・不定期)	原珠美(非常勤・その他)
350	一般社団法人山口県子ども会連合会	会長	関谷 博	753-0064	山口県山口市神田町1番80号 防長青年館内	083-928-0007	083-928-1810	田中円城(常勤)	田中円城(常勤)	中村美代子 窪田 しのぶ(非常勤・子ども会)
360	徳島県子ども会連合会	会長	ナガイケ 文武 長池	770-0943	徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3階	080-6284-6959	088-656-1173			中内順子(非常勤・不定期・子ども会)
370	一般社団法人香川県子ども会育成連絡協議会	会長	ヤノ テルヨ 矢野 晃代	760-0004	香川県高松市西宝町2-6-40 香川県教育会館6階 605	087-834-1265	087-834-1288		田中 三千洋(非常勤)	溝渕潤子(常勤)
380	愛媛県子ども会連合会	会長	山本 素直	790-0864	愛媛県松山市築山町12-33 松山市青少年センター内	089-943-6743	089-943-6743		山本 素直(非常勤)	小山田ユミ子(常勤)
390	一般社団法人高知県子ども会連合会	会長	土居 晃	780-0870	高知市本町4丁目1番37号	088-855-5481	088-855-5481		中嶋 澄恵	窪内和美(非常勤・子ども会)
400	福岡県子ども会育成連合会	会長	大久保康博	811-2402	福岡県糟屋郡篠栗町金出3350-2 福岡県立社会教育総合センター内	092-947-7433	092-947-7499		田中和敏(常勤)	阿部靖子(常勤・子ども会) 有隅久美子(非常勤・子ども会)
401	北九州市子ども会連合会	会長	山下 比呂志	805-0019	北九州市八幡東区中央2丁目1-1 レインボープラザ6階	093-672-7387	093-616-8238		廣松 克美(非常勤・不定期)	林 由美子(非常勤・子ども会)
402	福岡市子ども会育成連合会	会長	伊藤 嘉人	812-0011	福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所9階	092-402-1695	092-402-1696		津田 信太郎(非常勤・水出動)	横山晴美(常勤・子ども会)前川ゆかり(非常勤・子ども会)
410	一般社団法人佐賀県子ども会連合会	会長	石丸 正信	840-0814	佐賀県佐賀市成章町7番29号	0952-24-0602	0952-20-6222		藤井 正敏(常勤)	釘本佳代子(常勤)
420	一般財団法人長崎県子ども会育成連合会	会長	キタミカド テョウゾ 北御門 長蔵	850-0029	長崎市八百屋町36(長崎県教育会館内)	095-827-4574	095-827-4574	北御門 長蔵(非常勤)	鈴木徹(常勤)	竹本(常勤・子ども会)
430	熊本県子ども会連合会	会長	丸山 康昭	862-0950	熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1 県教育庁 社会教育課内	096-383-9538	096-383-9548		横手宏公(常勤)	事務局が現在 入替制のため事務局不在⇒緊急連絡は横手専長携帯090-9072-0004まで
431	熊本市子ども会育成協議会	会長	山本 一郎	861-8074	熊本県熊本市北区清水本町16-10 熊本市健康センター清水分室2階	096-288-1164	096-343-5900		白石和典(常勤)	吉住嘉美(常勤・子ども会)
440	大分県子ども会育成会連絡協議会	会長	イケベ エイジ 池邊 栄治	874-0014	大分県別府市亀川浜田町23組 山川方(090-2506-7280)	0977-66-9206	0977-66-9206		山川忠臣(常勤)	
450	一般社団法人宮崎県子ども会育成連絡協議会	会長	長 秋美	889-2151	宮崎市大字熊野1443-12 宮崎県スポーツ会館2F	0985-65-5113	0985-65-6007	横山 隆(常勤)	横山 隆(常勤)	長 真紀子(常勤・子ども会)
460	鹿児島県子ども会育成連絡協議会	会長	川添 公貴	890-8577	鹿児島市鴨池新町10番1号 県教育庁社会教育課内	099-286-5341	099-286-5673		窪田雅彦(常勤・県職員)	田中利文、野間努、鍋田耕平、平川克寛(常勤・地公) 駿河千織、内田雄二郎(常勤・子ども会団体書記)
470	一般社団法人沖縄県子ども会育成連絡協議会	会長	ヨヘナ テケイ 饒平名知敬	902-0074	沖縄県那覇市仲井真137番地 102号	098-996-2461	098-996-2462		長間高子(常勤)	090-9789-3346(長間携帯)